

公益財団法人 核物質管理センター
第 4 0 回 評 議 員 会 議 事 録

1. 開催日時 令和 8 年 6 月 2 4 日 (水)
9 時 5 7 分～1 1 時 5 5 分
2. 開催場所 東京都台東区東上野 1 丁目 2 6 番 2 号
オーラム 「ギャラリー I」を中心とする Web 会議
3. 出席者 (順不同)
評議員 石塚 昶雄、草間 朋子、久野 祐輔、杉浦 紳之、瀧澤 美奈子、
浅田 正彦 (Web 出席)
【評議員現在数 8 名、出席評議員 6 名】
(阿部 信泰 評議員と佐々木 康人 評議員は欠席)

監 事 荻野 伸明
【監事現在数 2 名、出席監事 1 名】
(中島 哲也 監事は欠席)

理 事 代表理事 理事長：坪井 裕
業務執行理事 小林 功、阪口 誠

事務局 総務部長：猪狩 和 他
4. 議 長 評議員：杉浦 紳之
5. 議 題
議 案 (審議事項)
第 1 号議案：令和 7 年度財務諸表等の承認

報告事項
令和 7 年度事業報告
6. 議事等の経過及び結果
はじめに事務局から、Web 会議環境が出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時に明瞭な意見表明が互

いのできる仕組みとなっていることを確認した。

評議員会の開会に先立ち、定款第18条に基づく評議員会の議長の互選を行い、石塚評議員から杉浦評議員を議長に推薦する旨の発言があり、出席評議員全員異議無く、杉浦評議員が議長に選出され、以降、杉浦議長により、議事が進行された。

審議に先立ち、本評議員会の成立について、事務局から評議員現在数8名に対し本評議員会は6名の出席があり、定款第19条第1項に規定する決議に必要な評議員の出席要件を満たすことが確認された。

次に、定款第22条の議事録署名人について、草間評議員と瀧澤評議員の2名を選出し、議案の審議に入った。

6.1 議 事

6. 1. 1

配付資料の確認後、事業報告及び財務諸表等の承認の順で説明、審議を進めた。

報告事項

令和7年度の事業について、配付資料に基づき定款に定める事業ごとの分類を基本に、また指定機関としての情報処理業務及び保障措置検査等業務、技術者養成として保障措置セミナー及び計量管理報告書等記載要領講習会等の実施、広報活動、国際協力等、について坪井理事長から報告した。

評議員からは、保障措置セミナー等の受講者数・属性、核物質管理センター（以下「NMCC」）で働く人の安全管理・施設の管理、賛助会員数の推移等、六ヶ所再処理施設内の火災対応を契機に始めた NMCC と日本原燃（株）との定期会合、職員の資格取得（第1種放射線取扱主任者等）、当初予算と補正予算、核物質管理センターニュースの休刊状況、（イランを例えに）核物質の存在が明らかであるが保障措置が困難なケースへの対応、その他、多様な観点から、質問があった。

坪井理事長をメインに、小林理事、阪口理事からそれぞれ担当する分野の事項について、補足を含めて回答した。

なお、NMCC で実施している保障措置最新情報勉強会について、評議員から、よい試みである旨コメントがあった。

また、NMCC は自由に活動できる財源を持つべきであるし、もっと研究や国際協力を実施して欲しい、さらに広報としての情報発信（入門編等）を期待する、との願望も寄せられた。

6. 1. 2

第1号議案 令和7年度財務諸表等の承認

事業の報告の後、令和7年度の収支決算状況、貸借対照表、正味財産増減計算書等の財務諸表等について、事務局から配付資料に基づき説明した。令和7年度は収支の総括としては黒字（約 380 万円）であるが、収支バランスは複数年度で取ればよいことが明らかになったことから、公益財団法人としての財務3要件（1. 公益目的事業比率 2. 中期的収支均衡 3. 使途不特定財産の保有制限）について問題がないことが説明された。

事務局説明後に、財務諸表等について荻野監事から、問題はない旨、監査結果として意見表明があった。

以下、財務諸表等における主な質疑を記す。

- ・資料1の中の事業報告（案）における（案）の表記は、不要ではないかとのコメントがあり、事務局から、次回より削除する旨回答した。
- ・資金状況について、収入のほぼすべてが国からの交付金・委託費であり、精算（後）払いになって期中の運転資金は大丈夫かとの意図で質問があったが、精算（後）払いではなく、概算払いで適切な時期に入金があるため問題は無い旨、事務局から回答した。

審議の結果、出席評議員の全員一致により当該財務諸表等が承認された。

7. その他

7. 1

・坪井理事長から情報共有として、補足参考資料等を用いて、原子力規制委員会の国内保障措置制度のあり方に関する検討のとりまとめ結果、総合資源エネルギー調査会の原子力小委員会資料、自由民主党の原子力規制に関する特別委員会の提言、意見公募が開始された「今後の原子力政策の方向性と行動指針（案）（原子力関係閣僚会議）」における NMCC に関係する事項等について説明が行われた。これらの説明を踏まえ、今後の NMCC のあり方等について、意見交換等が行われた。

8. 配付資料

資料1 令和7年度事業報告書及び財務諸表等（案）

以上、評議員会の議事の経過及び結果を明確にするために、議事録を作成し、議長及び議事録署名人が次のとおり記名押印する。

令和8年6月24日

議 長 杉 浦 紳 子

評 議 員 草 間 朋 子

評 議 員 瀧 澤 美奈子

（ 議事録作成者 ： 公益財団法人 核物質管理センター
総務部総務課長 遠藤 雅伸 ）